

原稿 (2008年10月17日)

チャイナ・サステイナビリティ・サミットにおける
ウォルマート・チャイナ社長兼 CEO
エド・チャン氏のための準備草稿

ありがとうございます。

(ほとんどの代表者 未定) …ジャン副長官…ご来場のみなさま

ベントヴィル、中国全土、そして世界中からいらっしゃった、こんなにたくさんの同僚や仲間の方々をお迎えするのは素晴らしい気持ちです。

私はウォルマート・チャイナと持続可能性への当社の取り組みについて、ここで話する榮譽をいただきました。

このサミットは、この国にとって歴史的な1年が終わろうとする時期に開催されます。

我々は北京オリンピックの成功を見てきました。また、5月に起こった地震の悲劇も目撃しました。

どちらの試練も我々は解決しましたし、強さを持って対応しました。

これらの出来事と同じように、このサミットも、世界の課題を解決するための我々の決意を示すチャンスであります。

中国をこの会議の開催国に選んだことから、中国市場におけるウォルマートの自信は非常に明確です。私もこの自信を共有します。なぜなら、我々のアソシエートと弊社が協力して、そして皆さん全員と共に仕事ができるということを、私は見てきたからです。

また、我々にとっての最大の試練の間にウォルマートのアソシエートの見事なチームワークも、私は見てきました。

あの地震の数日後、地震による被害が最も大きかった都市のひとつの都江堰で、テントや集会所に集まっていた300名を超えるトラストマートのアソシエートに、私は出会いました。

彼らが崩れかかった店舗から老人や子供をどのように運び出したのかという話を聞きました。アソシエートの一人は、崩壊しつつある建物に2度も戻り、お客様の避難の手助けをしたのです。さらに、安全な場所に逃げる前に我々のアソシエートは学校に立ち寄り、閉じ込められた教師や生徒を助けました。

その後、我々のアソシエートは政府と我々のサプライヤーと協力して働き、物資を必要としている人々に救援物資を届けたのです。

また、ウォルマートがより環境に責任を持てるよう、そしてより持続可能な社会を建設できるよう、懸命に働くアソシエートも見てきました。彼らは顧客に CFL 電球といった製品や再利用

できる買物袋を勧めてきました。そして今日では、我々のアソシエートの多くが家庭でより持続可能な習慣を取り入れるようになっていきます。

これらの例のそれぞれが、我々のアソシエートが未来へと足を踏み出し、課題を克服しようとする意思を反映しています。

そして本日、私はアソシエートの皆さんにもう一步前進するようにお願いします。ウォルマート・チャイナが中国の小売業者の中で最も環境に責任を持つ企業になるための課題に挑戦していただきたいのです。

環境以外に緊急を要する問題は、現在の世界にはほとんどありません。そして、わが国においては、我々には率先すべきユニークなチャンスがあります。世界最大の人口、そして堅強な製造業界を持つわが国以外に、確立すべき環境持続可能性へのより大きなチャンスを示す市場はありません。

環境については、政府が強いリーダーシップをとる役割を果たしてきました。ウォルマート・チャイナのための我々の目標は、政府の目標と完全に足並みをそろえています。

弊社の事業以上のことを達成せねばならないことも、我々は認識しています。顧客やサプライヤー、株主と協力していく必要があります。これは、世界中のウォルマートにとって持続可能性が意味することの中心をなすものです。

現在では、我々は中国での事業にウォルマートの持続可能性のビジョンを応用するための一連の誓いを立てています。

まず、我々の店舗をより持続可能にします。

我々は、現在よりもっと効率的に水やエネルギーを使える方法を模索します。

2010年までに、全店舗での水の使用量を半分に削減することを目標としています。40%も電力を削減する新しいプロトタイプ店舗を設計し、オープンする予定となっています。そして、既存の店舗での電力使用を30%削減していきます。

これからの2年間で、既存のウォルマート・チャイナ店舗の効率を30%向上させることで、毎年31万トンの温室効果ガスの放出を防ぐことができます。

同時に、社内で我々が起こした各変革に対して、同じだけのチャンスが社外にあることも我々は知っています。

ウォルマート・チャイナは、毎週来店する1500万人のお客様と、何千ものサプライヤーとの中間点にいます。全ての関係者をこの方式に巻き込むことで、変革への触媒となるチャンスがあると考えています。

それは我々の2番目の目的へとつながるものです。我々はより環境的に持続可能な商品を店舗の商品棚に並べます。

お客様は我々の商品の品質が高いことを確信したいのです。しかし、同時にそれらの商品が環境に優しいという保証も欲しているのです。

来る数年間で、より環境的に持続可能な製品を商品棚に入れていきます。これらの商品は、製造と使用過程においてより少ないエネルギーを必要とするものとなるでしょう。そして、それらから出る廃棄物も少なくなるでしょう。

この計画の実現を促進するために、これから重要なベンチマークを設定していきます。

商務部と密接に協力していくことにより、我々は「ダイレクト・ファーム・プログラム」の成功を拡大していきます。これによって、お客様により品質の良い、持続可能に収穫された製品をお届けすることができるのです。このプログラムはまた、農家にもより多い収益を保証するでしょう。我々の目標は、このプログラムに参加する農家を 2011 年までに 100 万戸にすることです。

エネルギーについて触れましたが、ご存じのとおりここ中国では TV のような電力を多く消費する製品の売れ行きが堅調です。今年、中国の消費者が購入する平面型テレビは 900 万台を超えるでしょう。そして今後 2 年以内には、この数字は事実上 2 倍になるでしょう。

我々の目標は、消費者がこれらのような製品を利用する際に、使う電力をより削減するお手伝いをすることです。2011 年までに、電力を多く消費する電化製品全てが、我々が現在販売しているものよりも 25% 省エネになることを確実にすることを目標にしています。この取り組みにより、燃焼される石炭を 8000 トンも削減し、消費者の電気料金を 1600 万人民元も節約させるでしょう。

また、我々が販売する電気製品に含まれる危険物質の削減も確実にやりたいと考えています。2 年以内に、我々の商品棚に陳列される電気製品の少なくとも半分が、電子機器の製造における危険物質削減について、世界的に使用されている水準である RoHS に準拠することになります。

最後に、消費エネルギーと廃棄物を削減するために、全販売製品の包装を 2013 年までに 5% 削減するようにサプライヤーと協力していくことにしています。

(小休止)

我々の目標は野望であり、我々だけではこの目標を達成することはできません。このことが、ウォルマート・チャイナの最終目標につながります。

我々は中国政府と NGO コミュニティと密接に協力することを誓います。

科学技術部のチャイナズ・アジェンダ 21 について、本日我々が行政センターと結ぶ協定に期待しています。これは産業界と政府の双方に利益をもたらすようなパートナーシップであり、ここ中国での我々の発展に非常に重要になってくるものです。

科学技術部との提携に加え、中国での全店舗に対する環境的責任の水準を設定するため、中国環境保護部とも緊密に協力していきます。さらに、森林認証における専門知識を共有するため、中国森林業協会と協力していきます。

弊社の店舗におけるより良いイノベーションと、サプライチェーンにおけるより高い環境水準を推進する助けになってもらえるよう、我々はNGOに信頼を寄せていきます。我々は心をひとつにし始めたばかりであり、パートナーシップへの最高のチャンスがこれから待っているのです。

(小休止)

これらの目標は、中国のための我々のビジョンを明示してくれます。

一生に1度しか訪れないチャンスというものがあります。私はこの機会がそのようなチャンスのひとつだと信じています。

これは、持続可能性を導くための我々の決意を示すチャンスです。そして、ご自分たちの国、我々の企業、そして私たちの世界にとってより良い未来を創るために、みなさん一人ひとりと協力していけるチャンスでもあるのです。

ご清聴ありがとうございました。

###